

第8回粉体塾－粉体工学の基礎の基礎－

本年度も**法人会員様限定（無料）**の「粉体塾」を開催いたします。

粉体塾は、粉体工学の最も基礎的なところに焦点を当てて、講義を行うものです。この企画は、少人数でアットホームな環境において講師と受講生との質疑、討論を通じて、受講生に、粉体技術を使いこなし、イノベーションを生み出すための基盤を提供することを目指しております。可能な限り受講生の皆様との議論を深めるよう努力いたしますので、是非奮ってご参加ください。本年度は対面方式で開催します。

日時：2025年9月11日（木）13：00～16：45

場所：京都経済センター 6階会議室 6-B

（〒600-8009 京都市下京区烏丸四条通室町東入函谷鉾町 78 番地）

【プログラム】

13：00～13：15 講師挨拶

13：15～14：15 「気中での粒子の分散・凝集の基礎（案）」

講師：岡山大学 教授 後藤 邦彰 氏

粉体を構成する粒子は“付着性”があり、プロセス中で取り扱うと凝集粒子を形成します。その凝集粒子を構成する一次粒子に分離する操作が分散操作です。この分散・凝集操作の基礎となる粒子間の相互作用は、乾燥状態と湿潤状態で支配因子が異なります。最初の講義では、気中での粒子の付着性、凝集、分散現象の基礎について説明します。

14：15～14：30 休憩

14：30～15：30 「液中での粒子の分散・凝集の基礎（案）」

講師：名古屋工業大学 教授 藤 正督 氏

液中での粒子分散は、セラミックスなどの材料製造はもとより、塗料、製薬、化粧品、薬品、食料等の製造においても重要な役割を果たしています。液体の中に粒子が存在するだけの単純な状態ですが、粒子に働く力でその様子が大きく変わります。本講ではこれらの現象を理解するための液中粒子分散の基礎について説明します。

15：30～15：45 休憩

15：45～16：45 総合討論

講師：岡山大学 教授 後藤 邦彰 氏

名古屋工業大学 教授 藤 正督 氏

実際の粉体プロセスでは、乾燥操作や混練操作など粉体中の液量が変化する操作もあります。そのような操作中で起きる複雑な現象の扱い方や考え方について、参加者から講師、講師から講師への質問を基に議論したいと思います。

参加費：**会員 無料** 非会員 50,000 円（税込み） 定員 50 名様（お申込み先着順）

※法人会員（維持会員、賛助会員、事業所会員）に在籍している社員の方でしたら、どなたでも参加できます。（原則、各社 3 名様まで）

申込方法：学会バンク（<https://gkb.jp/>）よりお申込みください。

申込締切：8 月 29 日（金）（定員になり次第締め切ります）

問合せ先：一般社団法人粉体工学会（事務局 金谷）

TEL：075-351-2318, E-mail：office@sptj.jp